## ACS-61xxx 簡易 Manual

2010/12/17-01版

本マニュアルは、メーカのマニュアルに対して補足事項的な扱いでインストール手順を 説明するものでありご利用方法のすべてを解説しているわけではありません。 ※ 本手順は作成途中のものです。 予告無く改変いたします。 ※ サポート担当者は写真に素人な為、画質に関しては目をつむってください。 >\_<

1-1.RAID の設定



PC にインストール後に上記のような画面となったら、キーボードの"Enter"キーを押してください。

本 RAID カードは、2TB に RAID Volume が達すると、自動的に 64bit LBA に設定され GPT デバイスとなります。 XP 等の GPT に対応しない OS の場合は、1.9TB 程度に抑えてく ださい。 スライス機能で分割をおこなうことは可能です。

OS インストール領域は、64bit 対応 OS でも正常にインストールするには EFI にする必要 があり、現時点で正常に動作しないこともあります。

OS インストール領域としてご利用になる場合は、ある程度のサイズにスライスしてからご 利用ください、

Technical Division. Kingtech Corp. Inc



"Enter" キーを押してください。



パスワードを聞いてきますので、"00000000"を入力してください。



RAID Configuration Utility を選択し Ente をしてください。



Config Array を選択し Enter をしてください。



Custom Array Configuration を選択し Enter をしてください。

	Array 2			
	Accurge Arro	y 1 Stelas		
				L
	Arrey Sete	p Guide		
1.Select N 2.Select N	Alb Lovel: 80.81.85. BID Initialization 7 Love Size at accelet	NG , BB+1 Spe		
4 Select B	All Member: Disk 61.		1	

Array1 を選択し Enter をしてください。



キーボードの上下で移動し、RAID Level を選択してください。 R0: RAID0, R1: RAID1, R5: RAID5, R6: RAID6, R0+1: RAID0+1

	Accusus Array 1 Statur
	notacide in reg 1 status
BAID Level	CREATE
Init Type	
Stripe Size	÷ GK
Drive Member	: XX, XX, XX, XX,
	Envite-Fig
	Evaluation top Guide
	Reverts RAURI RS BL BAL
	Initialization Type

Init Type を選択します。 ※通常は、On-TheFly を選択し Build を行ってください。 Evolution では、初期化を行わないテストモードとなります。



StripeSize を選択してください。通常は、64K でいいかと思いますが、映像データなどの ご利用環境が明確な場合は、128k や 256k に設定したほうがパフォーマンスがよくなる場 合があります。 256k 時にはブートデバイスに設定するとエラーとなります。

	Accesys Arrey 1 States	
	CREATE	
24	ID Level : 0	
in ou	it Type : Evaluation	
	ive Member : XX,XX,XX,XX,	
	DELETE Setus Guide	
1.	Select BAID Level: R0.31, R5, R6, R0+1	
2.	Select MAID Initialization Type	
	Select Ball Member: Disk 01,62,00,	
	tone Patra calact DEL: server, ARDIN: change, TAB: s	witch
Eac:	TORVE, ENTER. SETERCE, MEET FERRORS INTERE CONTENT	
	Activities	

Drive Member を選択します。 Add で加えていってください。

ſ	Accusys Inc. PCI:082/11/8 T/C:BIA666669 SH: R002461696526666
	Accusys Array 1 Status
	CREATE RAID Level : 0 Init Type : Evaluati Stripe Size : 128% Drive Member : XX,XX,XX ADD DELETE 1.Select RAID Level: R8 Z.Select RAID Initialization Type 3.Select Stripe Size as nocécé 4.Select RAID Member: Disk 01,02,03,,24
	ESC: leave, ENTER: select, DEL: remove, ARABW: change, TAB: switch

Enter で選択。

- Appar	1 Annu 2	Annu 3	- Access 4	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	mrng 5	ming 1	
	Accusies Array 1	States		1
HAID Leve Init Type Stripe Si	CREATE 1 : 8 : Evaluation 2c : 1283			
Drive Her	her: 81,62,03,84, , ,	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	•	
	Array Setup G	nide		
1.Select 2.Select 3.Select	RAID Level: R0,11,15,86. RAID Initialization Type Strine Size as mended	80+1		

Array 1 に参加させる Disk が選択さえれたことを確認してください。



キーボードの上下で、CREATE まで移動し、Enter をしてください。

frray 1 frray 1
Accusys Array 1 Status
CREATE CREATE
Init Type : Evaluation
Brive Member : 01.02. SUBSY(Y/M)
Array Setay Guide
1.Select BAID Level: NO.B1.15.86.80+1 Z.Select BAID Initialization Tupe
3.Select Stripe Size as seeded

## Yを選択してください。

その後、ピッ、ピッという定期間隔音がするようになり Build が開始されます。



Build の状況は上記の、

RAID Configuration Utility > Array Information にて確認できます。

Locked Disk	
DISK 61 : NDC NDIGORTAE RAID Level : R8	
DISK 62 : NOC NOIGO2FAE Init Type : On-The-Fly DISK 63 : NUC NDIGO2FAE Stripe Size : 64XB DISK 64 : NUC NDIGO2FAE Member Count : 82 Cepacity : 18626 Init Frouress : 66%	

通常はここで作業は完了です。

1-2. OS をインストールする。

OS のインストール領域は 2TB 以内にしてください。

その為、それ以上の容量を RAID で構成した場合は Slice 等の設定をおこなう必要があります。 また WindowsXP の場合は 2TB できる必要があります。

	Coulig Array	
	Set Slice LUN and Hap Locked Disk	
DISK	01 : NUC MU1002FAEX-0021A0 02 : NUC MU1002FAEX-0021A0 03 : NUC MU1002FAEX-0021A0	Friend Friend
DISK	84 : NDC M010027AEX-0023A8	Fund

RAID Configuration Utility > Set Slice を選択

ここでは、Slice の機能を使用し 100GB の OS インストール領域とデータ領域を作成いた します。



通常は、Array1 に先ほど作成された Array がそのまま認識されます。 上記は、4TB がマウントされています。



DELETE で現在の Slice を削除します。



削除後、に ADD を選択し、任意のザイズを作成します。



ここでは、

100GBのOSインストール領域と3625GBのデータ領域を製作します。

MID Configuration Utility	
Set Slice	
Atray Information	
DISK OI : ARC ADIGOZPARK-GOZIAG DISK OZ : ARC ADIGOZPARK-GOZIAG	Found
DISK BUT - NDC ARTBOORNES SECOND DISK B4 - : NDC ARTBOORNES SECOND	Zacid

次に Lun をマッピングするために、LUN and Map を選択

	JHID mode disks	Arrayl slice Array2 slice
LUN91: LUN92: LUN92: LUN93: LUN95: LUN95: LUN95: LUN97: LUN96: LUN95: LUN95: LUN11: LUN12: LUN12: LUN13: LUN13: LUN14: LUN15:		S 0: 16668 S 1: 362563

現在の状態ではマッピングされておりませんのでマッピングをします。



LUN0 を選択肢、S0 100GB を選択してください。

このとき、LUN1 に S1 を割り当ててしまうのが本来正しいのですが、後述の WindowsOS のインストールでこのデバイスに OS をインストールすることができません。 というエラ ーが出るときには、LUN0 のみマッピングし、LUN1 はマッピングせずそのままにしてく ださい。

単体 HDD でご利用になりたい場合は、RAID Member に設定してない HDD を JBOD に 設定し、LUN マッピングで JBOD に割り当てた HDD が表示されますので、RAID Array をマッピングしたように割り当ててください。

JBOD に設定しただけでは、マウントすることはできません。

1-3.0S のインストール

ここでは Windows7 を前提に作業しております。 他 OS の場合には近似値を置き換えて 考えてください。

OS のインストールに必要な Driver は別途 USB デバイス等でご用意ください。



上記のような画面になるまで任意作業してください。 新規インストールを選択

3	(A)	合計サイズ	Toma Han
49 8800 @ E250	11-0120-5120-11		1973 47932 URBANS
	19月 つかのませんでした。IF5-115-00 全国 用していたたい。	あみえみ1 855 90 じてインスト・	一時間の人口強定性経費

ドライバーの読み込みを選択

ACCESTICA ACCESTICA	2	eルサーの多数 ドライバーの場合を避用してから、IOKI をからろしていたと、	×
		Marca Criver Accressi Accressi Linex Driver Windows Driver MiniPort StarPert 422 122 122 122 122 122 122 122	
atero manos	P 2032/21-1	OK ANDA	gjiets

Driver のある USB デバイス等を選択してください。

Storport Driver は Windows Vista, Windows 2008, Windows 7 にのみ使用してください。 Miniport Driver は Windows 2000, Windows XP, Windows 2003 にのみ使用してください。



Driver が選択されたら次へを選択。

	() S Makes Crizzin-a	
	インストールするドライバーを運行してください。	
	■ 1000-85-5-001-F5005X第年65019910-ERでしな1000	
1 1514	(1)         (1) <td></td>	

しばらく待ってください。

名前 〒4月1月-〒4月11	合計サイズ 1210 MR	空き編成 推調 128.1 MR MSR (予約憲法)	
ディスク1未割り当て領域	3624.3 GB	2624.9 GB	
ディスク 7 未創り当て領域	100.0 GB	101.0 GB	
	D		
	78-₹9HE)	₩ #FAR([)	

上記のように、ディスクの認識順序が逆となってしまう場合がありますが、ドライブレー タの読み込みにおける Windows の問題のため現状では回避策がございません。 また、現在のところ 2TB 以上のデバイスには OS をインストールすることはできません。 100GB のデバイスを選択し、新規にパーテションを作りインストールを開始してください。 このとき、インストールできないデバイスとなる場合、もう一度再起動をして操作を繰り 返してみてください。

この後の作業は Windows のインストール作業となるので任意に行ってください。

2-1. GUI ツールのインストール 本 GUI は JAVA で動作します。

その後、InstallPackage よりユーティリティのインストールとなります。

※ ここでも 32bit 版と 64bit 版とあります。 環境を確認の上インストールしてください。

※ Driver の Install が入りますので絶対に間違えないように気をつけてください。

※ Install 時に JAVA を最初にインストールされます。



ダブルクリックをしてインストールを開始します。

RAID guasrdX のインストールを行う前に、JAVA のインストールが行われます。 インストール後に、RAID Guard X のインストールとなるので再起動促すメッセージが出 るまではそのまま作業を進めてください。

開いている	開いているファイル - セキュリティの警告				
発行元を確認できませんでした。このソフトウェアを実行しますか?					
	名前:shizume¥Desktop¥6xxxx_IP_Win_X64_2.1.1exe 発行元: <b>不明な発行元</b> 種類: アプリケーション 発信元: C:¥Users¥mshizume¥Desktop¥6xxxx_IP_Win_X6 実行(R) キャンセル				
🔽 207	アァイル開く前に常に警告する(₩)				
8	このファイルには、発行元を検証できる有効なデジタル署名がありません。信頼で きる発行元のソフトウェアのみ実行してください。 <u>実行することのできるソフトウェアの</u> 詳細を表示します。				

実行をクリック







Iaccept ・・・のほうを選択し、 Next> をクリック

🛃 RAIDGuard X	- InstallShield Wizard
Setup Type Choose the set	tup type that best suits your needs.
Please select a	setup type.
• <u>Complete</u>	All program features will be installed. (Requires the most disk space.)
© Cu <u>s</u> tom	Choose which program features you want installed and where they will be installed. Recommended for advanced users.
InstallShield ———	< <u>B</u> ack Next > Cancel

Complete になっていることを確認し、 Next> をクリック

RAIDGuard X - InstallShield Wizard	J
Ready to Install the Program       The wizard is ready to begin installation.	
Click Install to begin the installation.	
If you want to review or change any of your installation settings, click Back. Click Cancel to exit the wizard.	
InstallShield	-

Install をクリック

🛃 RAIDGu	🗒 RAIDGuard X - InstallShield Wizard		
Installing The prog	PRAIDGuard X gram features you selected are being installed.		
P	Please wait while the InstallShield Wizard installs RAIDGuard X. This may take several minutes.		
	Status:		
InstallShield -	< <u>B</u> ack <u>N</u> ext > Cancel		

しばらくお待ちください。

→ Windows セキュリティ	
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか?	
名前: Accusys Inc. 記憶域コントローラー 発行元: Accusys, Inc.	
<ul> <li>"Accusys, Inc." からのソフトウェアを常に信頼する(A)</li> </ul>	インストール(I) インストールしない( <u>N</u> )
④ 信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをイ バイス ソフトウェアを判断する方法	インストールしてください。安全にインストールできるデ

再度 Driver のインストールとなるので、お好きなほうを選択してください。

🛃 RAIDGuard X - InstallSh	ield Wizard
	InstallShield Wizard Completed
	The InstallShield Wizard has successfully installed RAIDGuard X. Click Finish to exit the wizard.
	Launch RAIDGuard X
	< Back Finish Cancel

完了したら、Finish を選択肢終了します。

👸 RAIDG	Guard X Installer Inform	nation		X	
0	You must restart your sys changes made to RAIDGu to restart now or No if you	tem for t ard X to u plan to	the configurati take effect. Cl restart later.	on ick Yes	
	Yes		<u>N</u> o	)	
再起動を要	東求してきますので、	Yes	を選択し	PC を再走	記動してください。

ヤキュリ	ティの重要な	警告が表示され	ますので	Windows 7	アイア	ウォール	を許可し	ます。
	/ 1 */ 至久'。		5 / */ < `	villuows >	/ / /	/ / /*		5 / 0

Windows セキュリティの重要な警告
このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされています
すべてのパブリック ネットワークとプライベート ネットワークで、Windows ファイアウォール(こより Java(TM) Platform SE binary の機能のいくつかがブロックされています。 名前(N): Java(TM) Platform SE binary 発行元(P): Sun Microsystems, Inc. パス( <u>H</u> ): C:¥windows¥system32¥java.exe
Java(TM) Platform SE binary にこれらのネットワーク上での通信を許可する: 「 プライベート ネットワーク (ホーム ネットワークや社内ネットワークなど)( <u>R</u> )
✓ パブリック ネットワーク (空港、喫茶店など) (非推奨)(U) (このようなネットワークは多くの場合、セキュリティが低いかセキュリティが設定されていません)
プログラムにファイアウォールの経由を許可することの危険性の詳細
アクセスを許可する(A)     キャンセル
Windows セキュリティの重要な警告
<ul> <li>Windows セキュリティの重要な警告</li> <li>このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされています</li> </ul>
<ul> <li>Windows セキュリティの重要な警告</li> <li>このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでプロックされています</li> <li>すべてのパブリック ネットワークとプライベート ネットワークで、Windows ファイアウォールにより WinGuiSrv の機能のいくつかがブロックされています。</li> <li></li></ul>
<ul> <li>Windows セキュリティの重要な警告</li> <li>このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでプロックされています。</li> <li>すべてのパブリック ネットワークとプライベート ネットワークで、Windows ファイアウォールにより WinGuiSrv の機能のいくつかがブロックされています。</li> <li>A前(N): WinGuiSrv 発行元(P): 不明 パス(日): C:¥program files¥accusys¥raidguard x¥server¥winguisrv.exe</li> <li>WinGuiSrv (これらのネットワーク上での通信を許可する: フライベート ネットワーク (ホーム ネットワークや社内ネットワークなど)(B)</li> </ul>
<ul> <li>Windows セキュリティの重要な警告</li> <li>このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされていまます</li> <li>すべてのパブリックネットワークとプライベート ネットワークで、Windows ファイアウォールにより WinGuiSrv の機能のいく つかがブロックされています。</li> <li>Aân(N): WinGuiSrv 発行元(P): 不明 パス(H): C*program files¥accusys¥raidguard x¥server¥winguisrv.exe</li> <li>WinGuiSrv (ここれらのネットワーク上での通信を許可する: フライベート ネットワーク上での通信を許可する:</li> <li>ブライベート ネットワーク (ホーム ネットワークや社内ネットワークなど)(B)</li> <li>パブリック ネットワーク (空港、喫茶店など) (非推奨)(U) (このようなネットワークは多くの場合、セキュリティが低いかセキュリティが設定されていません)</li> </ul>
<ul> <li>Windows セキュリティの重要な警告</li> <li>このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされています。</li> <li>すべてのパブリック ネットワークとプライベート ネットワークで、Windows ファイアウォールにより WinGuiSrv の機能のいく つかがブロックされています。</li> <li>Aâ前(N): WinGuiSrv 発行元(P): 不明 パス(出): C:¥program files¥accusys¥raidguard x¥server¥winguisrv.exe</li> <li>WinGuiSrv (にこれらのネットワーク上での通信を許可する: □ プライベート ネットワーク (ホーム ネットワークや社内ネットワークなど)(B)</li> <li>パブリック ネットワーク (空港、喫茶店など) (非推奨)(U) (このようなネットワークは多くの場合、セキュリティが設定されていません)</li> <li>プログラムにファイアウォールの経由を許可することの危険性の詳細</li> </ul>

ともに アクセス許可をする を選択し UAC も許可してください。



ここで、デスクトップにショートカットができていますがまだ起動はできません。



また上記のようなエラーがでて RAID CARD が見つからない。 というエラーが出る場合 もありますが、今はまだ無視してください。

起動できない理由は、Windows のもつ UAC に接触しているために発生いたします。



右下の アイコンを選択し、Server プログラムを停止してください。



Exit を選択し、終了をしてください。

現時点では、UACを停止しなければ本ユーティリティは動作いたしません。 UACが必須な環境では本ユーティリティはご利用になれません。

RAID Guard X Server と RAID Guard X Client の起動のために UAC を停止します。 Windows 2008 2008R2 の場合は UAC を OFF にしなくても正常に動作できる場合もあ りますので任意で操作を行ってください。

・ Windows 7 or 2008R2 の場合

コンピューターの設定を調整します	表示方法: カテゴリ ▼
システムとセキュリティ コンピューターの状態を確認 バックアップの作成 問題の発見と解決	ユーザー アカウントと家族のための安全設定 ♥ ユーザー アカウントの追加または削除 ♥ 保護者による制限の設定 デスクトップのカスタマイズ
ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ホームグループと共有に関するオプションの 選択	デーマの変更     デスクトップの背景の変更     画面の解像度の調整
バードウェアとサウンド デバイスとプリンターの表示 デバイスの追加	
フログラム プログラムのアンインストール	視覚ディスプレイの最適化

Windows ボタン > コントロールパネル で上記画面を開きます。 ユーザアカウントと家族のための安全設定 を選択。

Technical Division. Kingtech Corp . Inc



ユーザアカウント を選択



ユーザアカウント制御設定の変更 を選択



イコライザを 通知しない に下げ OK を選択します。 その後 Windows を再起動をしてください。

※ UAC 機能は以後働きませんので OS の運用に十分な注意をお願い申し上げます。 またそのことによる弊害に関してはメーカも代理店も責任を負いかねます。

Windows Vista or 2008 の場合 ※操作順を列記のみ
 Windows ボタン > コントロールパネル >
 Vista: ユーザーアカウントと家族のための安全設定 > ユーザーアカウント
 2008: ユーザーアカウント> ユーザーアカウント
 ユーザアカウント制御の有効化または無効化
 ユーザアカウント制御 より続行するにはあなたの許可が必要です。
 続行 を選択してください。
 ユーザアカウント制御(UAC)を使ってコンピュータの保護に役立たせる
 の チェックボックス のチェックをはずしてください。
 OK を押しWindows を再起動をしてください。

これより先の作業は UAC を ON のままで行う場合の作業です。 メーカに確認中のため、一部機能が動作しない場合もあります。 予告無く本動作の説明を削除することもあります。



Accusys フォルダ にある RAID Guard X Server を右クリックします。



プロパティを選択してください。



互換性 タブ の 特権レベルにある

管理者としてこのプログラムを実行する にチェックを入れてください。 その後 適用をクリックし、OKをクリックします。



再び、 RAID Guard X Server をクリックし、プログラムを起動します。

RAIDGuard X Server Card Finder
Serial Number: R002461000520086
ОК

上記のように、でれば成功です。

## 2-2.RAID client の起動



ダブルクリックをしてください。

🗿 RAIDGuard X 2.1.1								
File Controller	Help							
Add Controller	Remove	Controller	Create Array	Delete Array	Email	Preference	Option	
Controller	Host	IP Drives S	Serial Nur	nber (	Controller N	lame	Status	
Mod Controll S	Vendor : lel Name : er Name : Serial No. : Memory :			Firmware	Hardward System Ve Boot Ve BIOS Ve EFI Ve	e Power ersion : ersion : ersion :	PCle	

上記のような画面となるので、 add Controller を選択してください。

Add Controller				-	X				
Host	IP	Serial No.	Controller Name	Model	Bay No.				
localhost	Local	R002461000520086		61000	4 🔺				
					=				
					<b>▼</b>				
Password ·····									
Controller Name									
Add Cancel									

表記されているコントローラを選択肢、 password を入力し add をクリックしてください。 このとき Controller Name は記載しなくても OK です。 Password は "00000000" です。

🛓 R/	RAIDGuard X 2.1.1									
File	Contro	oller	Help							
Add	Contro	oller	Remove	Controller	Create Array	Delete Array	Email	Preference	Option	
	Net ightarrow	locall	Host host	IP 192.168.0.1	Serial Nur 22 R00246100052	mber ( 20086	Controller N	lame Conne	Status cted	
	Contr	roller	Array	Drives	Snapshot Event	:				<b>•</b>
						Firmware	Hardwar	e Power	PCle	
			Vendor :	ACCUSYS			System Ve	ersion : 2.0.4		
		Mod	el Name :	61000		Boot Version : 2.0				
	Controller Name :				BIOS Version : 2.0.2					
		S	erial No. :	R0024610	00520086		EFI Ve	ersion : NONE		
			Memory :	256 MB						

登録されました。

FileのLaungageで言語を日本語に切り替え可能です。 UACが動作している場合には、日本語化は選択できません。

AIDGuard X 2.1.1								
Exit Load Controller List	Create Array Delete A	rray Email Prefere	nce Option					
Net     Host       Japanese       Controller       Array       Drives       S	Serial Number	Controller Name	Status					
Vendor : Model Name : Controller Name : Serial No. : Memory :	Firmw	are Hardware Pow System Version : Boot Version : BIOS Version : EFI Version :	er PCIe					

File > Language > Japanese

Change	default language 🔀
?	Japanese language selected.Please restart RAIDGuard X .
	了解

上記のような画面が出ますので、了解を選択。 RaidguardX client をいったん終了し再起 動してください。

🗿 RAIDGuard X 2.1.1								
ファイル コントローラ ヘルプ								
していたい こう	← □ - ラの分離     RAIDの様発	TEI NATION NAT	✓ ② ✓ オプション					
ネット ホスト localhost	IP シリアル 192.168.0.122 S00226110050	No. コントローラ 1085	5名 ステータス 接続されています					
コントローラ デ 製造元 : 型番 : コントローラ名 : シリアルNo. : メモリ :	ィスクアレイ ドライブ ス ACCUSYS 61100 S002261100501085 1024 MB	ナップショット イベン ファームウェア ハー システムバージ ブートバージ BIOS バージ EFI バージ	ント - ドウェア 電源 PCle <sup>2</sup> ョン:2.0.4 <sup>2</sup> ョン:2.0 <sup>2</sup> ョン:2.0.2 <sup>2</sup> ョン:NONE					

再起動後、日本語となっておれば成功です。

一部の機能が正常に動作できない場合があります。

弊社では、ユーティリティ機能に関してはサポートいたしませんのでお問い合わせいただいてもお答えいたしかねます。

スナップショット機能を使用した場合パフォーマンスが著しく落ちます。

またスナップショットの作成に時間がかかりますので、ご了承の上で作業ください。

スナップショットを取る HDD は、ACS-61XXX にマウントされた Volume で、LUN にマ ッピングしていない Volume に行うことができます。

LUN にマッピング済みの HDD には、スナップショットは作成できません。